



# 日本の伝統技術者とつくり上げた壁紙が 上質で個性的な空間を演出する

今号から始まった新コーナー「パートナーズアイ」。協力会員の皆様に取材し、その会社や商品の魅力を伝えていきます。今回ご紹介する株式会社トミタは、1923年、襖紙や掛け軸に使う金欄<sup>どんす</sup>緞子の問屋として東京・京橋に創業しました。その後、三代目（現会長）が海外のインテリアに着目し、それを日本に広めるため世界中の壁紙を見て回り、現在はオリジナルの壁紙や海外の壁紙、ファブリックス、家具など最上級の商品を取り扱っています。富田<sup>ひろまさ</sup>互正社長に日本の伝統文化や美意識を世界に発信するために制作しているオリジナルの壁紙「Art Wall LEGEND」への思いをうかがいました。

## 伝統技術の作り手と協力し 産業をつくっていききたい

日本には素晴らしい素材と伝統技術があります。和紙、金銀箔、それから桐。このような日本の素材を大切に、日本の伝統技術でつくり上げた壁紙コレクション「Art Wall LEGEND」を2007年に発表しました。しかし、市場の主流は早く安くつくられるビニール壁紙でした。同じようなものばかりを作れば、売るのも施工をするのも選ぶのも楽ですが、それがあまりにも増えてしまったため、伝統的な素材は存在すら忘れ去られ、またビニール壁紙以外の施工をできない施工者が増えてしまいました。このままでは日本の本当に素晴らしいものづくりの技術がなくなってしまうと危機感を覚えました。

着るものも食べるものも、素材や種類、価格など、選択肢は多種多様で好きなものを選ぶことができます。住空間においても新しいチャレンジが求められる時代がやって来たと感じます。

今トミタにできることは何かと考え、イミテーションだから壁紙は使わないとおっしゃる建築家の皆様に改めて日本の素材と伝統技術から作られた自然素材の壁紙の良さを知っていただき、お使いいただきたいと、今年5月に「Art Wall LEGEND II」を発表しました。ご注文をいただいてから一点一点お客様のために丁寧におつくりする受注生産品です。

和紙、金銀箔、桐という日本古来からある素材は、今使われなければ廃れ



通りに面した2層吹き抜けの開放的なショールーム。オリジナルの壁紙など約3万点が並ぶ。

てしまいます。技術を持った作り手と協力して作られる壁紙を産業にすることが、後を継ぐ職人を育て、日本の伝統を継承してくれると信じ、これからも新しいチャレンジをし続けてまいります。

## ショールームで 本物の良さを見て触れることが 物作りの第一歩

壁紙は空間を演出する素材のひとつです。それを選んでくださる方ときれいに仕上げてくださいる方なしには、お客様に喜んでいただけません。設計す

る方がどう素材を生かしてくれるか。良い空間をつくるには、壁紙も大切な要素であるべきでしょう。

2016年に新しいショールーム「tomita TOKYO」が東京駅より徒歩5分の京橋エドグランにオープンしました。1階は壁紙やファブリックスなど素材を紹介し、2階ではプロメモリアの家具を中心に住空間を表現しています。インターネットの時代、世界中の情報を画面上で得ることができますが、本物の良さは実際に見て触れなくてはわかりません。ぜひ気軽にお立ち寄りいただき、その質感をお確かめください。



ショールーム tomita TOKYO [www.tominet.co.jp](http://www.tominet.co.jp)

壁紙（オリジナル・海外ブランド）、ファブリックス、家具、ラグを展示。

東京都中央区京橋2-2-1 京橋エドグラン1F  
TEL: 03-3273-7500 FAX: 03-3273-7551  
アクセス: JR東京駅八重洲南口より徒歩5分、東京メトロ銀座線京橋駅に直結  
営業時間: 11:00~19:00  
定休日: 年末年始

